

公益社団法人 地盤工学会
基 準 部 会
 平成 27 年度第 3 回 議事録

担当：峯岸 邦夫

日時	平成 27 年 9 月 15 日 (火) 14:00~17:30					場所	地盤工学会 会議室	
部長	大河原 正文	○	★理事	松本 樹典	○	幹事	峯岸 邦夫	○
部員	浅田 素之	○	部員	伊貝 聡司	×	★部員	海野 寿康	○
部員	長田 昌彦	×	★部員	佐藤 毅	○	部員	仙頭 紀明	×
部員	高柳 剛	○	部員	塚本 良道	×	部員	浜田 英治	×
部員	平井 貴雄	×	部員	藤原 照幸	×	部員	宗像 保男	○
オブザーバー	中川 直	×	事務局	伊佐治 敬	○	事務局	長尾 美咲	○

★：H27 年度新任 ○：出席 ☆：出席（電子会議） ◎：代理出席 ×：欠席

配 付 資 料

資料番号	資 料
資料-27.3.0	平成 27 年度 第 2 回基準部会議事録案
資料-27.3.1	平成 28 年度事業方針・計画（案）、予算（案）作成のお願い
資料-27.3.2	学会活動の活性化に関する活動報告シート
資料-27.3.3	基準英訳贈呈式でのプレゼン資料
資料-27.3.4	グラウンドアンカーのインドネシアでの使用報告
資料-27.3.5	オリエンタルコンサルタンツからの要望書
資料-27.3.6	平成 27 年度予算執行状況、売上数・在庫数
資料-27.3.7	基準部所管出版物リスト、土木学会「土質試験のてびき」資料
資料-27.3.8	新規制定基準案「岩石の一軸引張り試験方法」
資料-27.3.9	新規制定基準案「岩石の一軸引張り試験方法」への意見に対する検討結果報告
資料-27.3.10	新規制定基準案素案「過酸化水素水による土及び岩石の酸性化可能性試験方法」
資料-27.3.11	新規制定基準案素案「過酸化水素水による土及び岩石の酸性化可能性試験方法」公示原稿案
資料-27.3.12	次回の赤本の改訂について
資料-27.3.13	「コルゲートメタルカルバートマニュアル」見積
資料-27.3.14	理事会（H27/7/28）報告資料
資料-27.3.15	ISO 海外出張
資料-27.3.16	平成 27 年度第 1 回室内試験規格・基準委員会議事録案
資料-27.3.17	平成 27 年度第 1 回室内試験規格・基準委員会幹事会議事録案
資料-27.3.18	CEN/TC341/WG6 会議報告
資料-27.3.19	平成 27 年度第 1 回技能試験実施委員会議事録案
資料-27.3.20	平成 27 年度技能試験参加機関リスト
資料-27.3.21	技能試験日程変更のお知らせ
回覧資料	日本規格協会公募による JIS 原案作成説明会配布資料

審議事項

1. 前回議事録の確認 (資料-27.3.0, pp.1-6)

峯岸幹事より、資料に基づき前回議事録(案)について説明があり、原案通り承認された。
2. 全体関係
 - (1) 平成 28 年度予算 (資料-27.3.1, pp.7-11)

大河原部長より、資料に基づき平成 28 年度予算案作成の方針案について説明があり、①の平成 28 年度事業方針および事業計画(案)については各委員会で昨年度のものを参考に修正加筆して 9/30 までに大河原部長へ提出することになった。また、②の平成 28 年度第一次予算(案)については、従前通り、事務局で各委員会幹事へ委員会開催回数などを確認して作成することになった。
 - (2) 事業企画戦略室「活動報告シート」 (資料-27.3.2, pp.12-13)

大河原部長より、資料に基づき「活動報告シート」について説明があり、一部の追記・修正(p.12、「期待される効果」の一番下のマス内、「・・・の増加、収・・・」→「・・・の増加、増収・・・」など)することで承認された。なお、このシートは、毎回理事会で報告されるとのことであった。
 - (3) アジア会議での基準英訳版の贈呈 (資料-27.3.3, pp.14-15)

大河原部長より、資料に基づき贈呈式で使用される PPT の内容について説明があり、承認された。なお、贈呈先については、現時点で未定であるとのことであった。
 - (4) インドネシアの設計基準「グラントアンカー設計・施工基準」に係る山田氏からの報告 (資料-27.3.4, pp.16-29)

佐藤部員より、資料に基づき日特建設の山田氏がジャカルタで行ってきたグラントアンカーの設計・施工に関する打合せの経過報告がなされた。

理事会報告 (5) 「グラントアンカー設計・施工基準、同解説」に関する要望 (資料-27.3.5, pp.30-49)

大河原部長および佐藤部員より、資料に基づきオリエンタルコンサルタンツより「グラントアンカー設計・施工基準、同解説」英訳についての要望が来ている旨、説明があり、審議の結果、佐藤部員が対応することになった。なお、理事会へ経過報告することになった。
 - (6) 予算執行状況、書籍売上・在庫数 (資料-27.3.6, pp.50-51)

長尾事務局員より、資料に基づき予算執行状況について報告があり、各担当委員会の執行状況について確認を行った。
 - (7) 平成 24 年度未払金処理
長尾事務局員より、平成 24 年度未支払金のある 26 名中 22 名の振込先銀行口座について判明した旨、報告があった。また、9 月 24 日までに判明した分を 10 月上旬に振込予定との報告があった。
 - (8) 10 月からの丸善委託販売関係 (資料-27.3.7, p.52-59)
 - ・ ISBN 番号のない出版物の取り扱い
 - ・ 在庫処分
 - ・ 「土質試験 基本と手引き(第二回改訂版)」と土木学会「土質試験のてびき」
2010 年 3 月発行、A4 判、251 ページ、本体価格 1600 円(税込価格 1728 円)、会員特価 1100 円

大河原部長および長尾事務局員より、資料に基づき説明があり、ISBN 番号のない出版物については丸善で扱ってもらえないので、廃盤か学会で直販にした方が良いかを作成元の委員会へ確認することになった。また、ISBN 番号があっても丸善判定で×となった書籍のうち、基準関連書籍は、旧版の書籍なので在庫処分(廃棄)することになった。なお、廃盤にする書籍については、一部を学会保存(図書館で閲覧できるように)する。

「土質試験 基本と手引き(第二回改訂版)」の会員価格については、継続審議となった。
 - (9) その他
大河原部長より、一般財団法人日本建設情報総合センターの社会基盤情報標準化委員会地質地盤情報電子データ標準化小委員会委員委嘱依頼について説明があり、審議の結果、利藤氏(本人内諾)を派遣することになった。
3. 委員等の異動
 - (1) 室内試験規格・基準委員会
特になし
 - (2) 地盤調査規格・基準委員会
特になし
 - (3) ISO 国内委員会
特になし

- (4) 地盤設計・施工基準検討委員会
特になし
- (5) 表記法検討委員会
特になし
- (6) 技能試験実施委員会
特になし
- (7) 基準英訳化に関する実行委員会
特になし
- (8) 部員の異動
特になし

4. ISO 国内委員会 関係

浅田部員より、別添資料に基づき豊田浩史氏のリスポン（10/19～10/25、CEN/TC 341/WG6）派遣について説明があり、審議の結果、原案通り承認された。なお、予算は ISO 対応費より支出することになった。

5. 地盤工学表記法委員会 関係

特になし

6. 室内試験規格・基準委員会 関係

理事会審議 (1) 新規制定基準案「岩石の一軸引張り試験方法」 **(資料-27.3.8, pp.60-66)**

欠席の藤原部員に代わり大河原部長より、資料に基づき説明があり、10/6 の理事会へ上申するので、各自内容を確認して意見等がある場合は、9/25 までに大河原部長もしくは事務局へ申し出ることになった。

(2) 新規制定基準案「岩石の一軸引張り試験方法」への意見に対する検討結果の報告

(資料-27.3.9, pp.67-68)

欠席の藤原部員に代わり大河原部長より、資料に基づき説明があり、10/6 の理事会へ上申するので、各自確認をして意見がある場合は、9/25 までに大河原部長もしくは事務局へ申し出ることになった。

理事会報告 (3) 新規制定基準案素案「過酸化水素水による土及び岩石の酸性化可能性試験方法」

(資料-27.3.10, pp.69-74)

欠席の藤原部員に代わり大河原部長より、資料に基づき説明があり、基準素案が承認された。

(4) 新規制定基準案素案「過酸化水素水による土及び岩石の酸性化可能性試験方法」公示原稿案

(資料-27.3.11, p.75)

欠席の藤原部員に代わり大河原部長より、資料に基づき説明があり、公示原稿案が承認された。

(5) 次回の赤本改訂について

(資料-27.3.12, pp.76-82)

大河原部長および伊佐治 TL より、資料に基づき赤本の次回改訂のスケジュール（案）および編集工程予定、各 WG のグループリーダーと WG 幹事について説明があり、審議の結果、承認された。なお、WG 幹事が未定の WG については、人選ができ次第、追加審議することになった。

7. 地盤調査規格・基準委員会 関係

特になし

8. 地盤設計・施工基準委員会 関係

特になし

9. 技能試験実施委員会 関係

特になし

10. 基準英訳化に関する実行委員会 関係

佐藤部員より、室内試験、地盤調査ともに 500 部ずつの発行と定価 5500 円（会員特価：5000 円・税別）の提案が有り、審議の結果、承認された。

11. 基準部所管刊行物

(資料-27.3.13, pp.83-85)

(1) 「コルゲートメタルカルバートマニュアル」(第三回改訂版)の増刷

部数：100,200,300部

長尾事務局員より、資料に基づき説明があり、現在在庫が数部しかないが、定常的に注文がある訳ではなく2~3年に一度日鐵住金建材より大量注文があり、今回も270部の注文があった。今回増刷をすると2~3年は不良在庫となる恐れがあるので、販売先から20部を買戻し(先方、了承済み)、学会の在庫として、今回は増刷を見送り、次回大量注文があった際に増刷することになった。

12. その他

特になし

報告事項

1. 理事会(H27/7/28)開催報告(8月休会) (資料-27.3.14, pp.86-93)

大河原部長より、資料に基づき基準部関連項目について報告があった。

2. 全体関係

特になし

3. 部会・委員会関係

(1) ISO国内委員会

① 平成27年度ISO対応活動費の資金援助要請に関する経過報告

(相手先)	(金額)		報告書の有無	(納期)	
	助成	受託			
・土木学会	100万円		○		
・三菱総合研究所(回答作成)	0万円		○		
・三菱総合研究所(旧重点TC旅費)	0万円		○		
・日本建設業連合会	50万円		○		
・ISO/TC190関係(研究委託)	0万円		○		
・三菱総合研究所(国際標準開発事業)		840万円	○		
小計	150万円	840万円			
合計	990万円				

浅田部員より、上表に基づき現状について報告があった。

理事会報告② 国際会議派遣

(資料-27.3.15, p.94)

浅田部員より、資料に基づき国際会議派遣3件の報告があった。

③ 第50回地盤工学研究発表会DS1講演者旅費負担

浅田部員より、上記DS参加の松井謙二氏の旅費66,956円を大河原部長の事前承認に基づきISO国内委員会費から支出した旨、報告があった。

(2) 地盤工学表記法委員会

特になし

(3) 室内試験規格・基準委員会

① 室内試験規格・基準委員会(平成27年度第1回)議事録

(資料-27.3.16, pp.95-96)

欠席の藤原部員に代わり、大河原部長より資料に基づき報告があった。

② 室内試験規格・基準委員会幹事会(平成27年度第1回)議事録

(資料-27.3.17, p.97)

欠席の藤原部員に代わり、大河原部長より資料に基づき報告があった。

③ CEN/TC341/WG6会議報告(学会誌8,9月号掲載)

(資料-27.3.18, pp.98-99)

大河原部長より、資料に基づき報告があった。

(4) 地盤調査規格・基準委員会

特になし

(5) 地盤設計・施工基準委員会

特になし

(6) 技能試験実施委員会

① 技能試験実施委員会幹事会(平成27年度第1回)議事録

(資料-27.3.19, pp.100-101)

欠席の藤原部員に代わり、大河原部長より資料に基づき報告があった。

② 技能試験参加機関一覧(55社)

(資料-27.3.20, p.102)

欠席の藤原部員に代わり、大河原部長より資料に基づき報告があった。

③ スケジュール変更のお知らせ

(資料-27.3.21, p.103)

欠席の藤原部員に代わり、大河原部長より資料に基づき報告があった。

(7) 基準英訳化に関する実行委員会

佐藤部員より、9/22 よりベトナムのハノイ市およびホーチミン市で開催される会議において、3~4部ずつ英訳版を贈呈する旨の報告があり、アジア会議での贈呈国および部数については、未定との報告があった。

平成 27 年度も当初の計画通りに作業を進めることが報告された。

また、JR 東日本より 100 万円の寄付が受けられるようになったことが報告された。

(8) 英文HP

特になし

4. 日本工業標準調査会 土木技術専門委員会

●H27 年度 基準部関係委員会開催状況

委 員 会 名		委員会開催日, 太字は次回開催日
基準部会	大河原 正文	5/12, 7/21, 9/15
ISO 国内委員会 ・WG1 ISO/TC182 対応 ・WG2 ISO/TC190 対応 TC190/SC3/WG10 対応 WG ・WG3 ISO/TC221 対応	今村 聡 木幡 行宏 川端 淳一 坂井 宏行 宮田 喜壽	5/8, 7/10
室内試験規格・基準委員会 ・WG1 物理特性 ・WG2 化学特性 ・WG3 透水・圧密特性 ・WG4 力学特性 ・WG5 安定化・締固め特性 ・WG6 ジオシンセティックス ・WG10 「土質試験-基本と手引き-」改訂編集 WG ・WG13 岩石の一軸引張試験基準化 WG ・WG14 過酸化水素水による土および岩石の酸性化可能性試験方法基準化 WG	川崎 了 (松川尚史) (肴倉宏史) (神谷浩二) (片岡沙都紀) (藤岡一頼) 木幡 行宏 大島 昭彦 谷 和夫 川地 武	6/19, 7/15 5/14, 7/24, 9/30
地盤調査規格・基準委員会 ・WG1 物理探査・検層 ・WG2 ボーリング・サンプリング ・WG3 地下水 ・WG4 サウンディング ・WG5 載荷試験 ・WG6 現場密度試験 ・WG7 現地計測 ・WG8 環境化学分析のためのサンプリング ・WG9 地盤調査の計画, 資料調査・地質調査 ・WG10 地下水面より上の地盤を対象とした透水試験方法基準化WG ・WG11 動的コーン貫入試験方法基準化WG ・WG13 水圧破砕による初期地圧測定法の基準化検討WG	利藤 房男 斉藤 秀樹 正垣 孝晴 進士 喜英 大島 昭彦 大島 昭彦 三嶋 信雄 上野 将司 江種 伸之 長田 昌彦 西垣 誠 大島 昭彦 伊藤 高敏	7/7 6/8 5/20, 8/20, 12/10

地盤設計・施工基準委員会 ・WG1 土構造物 ・WG2 杭の水平載荷試験 ・WG3 グラウンドアンカー ・WG4 サンドコンパクションパイル工法 ・WG5 地山補強土	木幡 行宏 本城 勇介 中井 正一 山田 浩 寺師 昌明 龍岡 文夫	
地盤工学表記法検討委員会 ・WG-A	大島 昭彦	
技能試験実施委員会	日置 和昭	7/13
基準英訳化に関する実行委員会	竹下 祐二	7/2

峯岸幹事より、上表に基づき各委員会およびWGの活動報告がなされた。

5. その他

- 1) JIS原案作成説明会（平成27年8月27日開催）報告 (回覧資料)
長尾事務局員より、資料に基づき報告があり、JIS改正原案作成時に参加すると有意義な説明会になることのであった。
- 2) 理事会（平成27年10月6日（火））への審議事項・報告事項
理事会への審議事項および報告事項の議題は、本議事録（案）中に朱書きで示した。
- 3) 総務部会（平成27年10月9日（金）開催予定）への提案事項
特になし
- 4) 次回以降の部会開催日
 - ・ 27年度第4回：第1案 平成27年 月 日（ ） 14:00～
第2案 平成27年 月 日（ ） 14:00～
（対応理事会 H27.10.6 or H27.10.28 ）
今回欠席者が多かったことから、「伝助」を使用して日程調整をすることになった。
候補日は、11/2、11/4、11/5、11/6、11/9、11/13の6日間である。

★ 平成27年度 理事会 開催日程（予定含む）

- ① 4月22日（水） ※書面審議
- ② 5月15日（金）
- ★ 6月11日（木） 総会／理事会
- ③ 6月18日（木） ※書面審議
- ④ 7月28日（火）
- ⑤ 10月6日（火）
- ⑥ 10月28日（水） ※書面審議
- ⑦ 11月24日（火）
- ⑧ 12月22日（火） ※書面審議
- ⑨ 1月26日（火）
- ⑩ 2月24日（水） ※書面審議
- ⑪ 3月15日（火）

-
- ⑫ 4月20日（水） ※書面審議
 - ⑬ 5月17日（火）
 - ★ 6月9日（木） 総会／理事会